



CNNスペシャル・
インタビュー



Inspiring Entertainment

ウォルト・ディズニー会長

ボブ・アイガー

「ディズニーは時代とともに移り変わる」

社会現象を引き起こした『アナと雪の女王』でもみられるように、近年、ディズニー作品が描くヒロイン像は大きく変化している。ヒロインが王子様と結ばれて幸せになるというストーリーは今は昔——時代や社会に合わせて「新しい」ヒロイン像が続々と誕生しているのだ。革新的なのは映画の作風にとどまらない。超大企業の買収や多額の投資を行うなど、ディズニーは変革し続けている。今年2月、CEOを15年務めたボブ・アイガー氏が退任し、会長に就任。今後どのような変化を迎えるのか。



■インタビュー／
クリスティアン・アマンプール

イラン人の父と英国人の母を持つ。生まれはロンドンだが、幼少期はテヘランで過ごした。英国でジャーナリズム養成講座を修了。渡米し、ロードアイランド大学でジャーナリズムを専攻し、首席で卒業。1983年、CNNに入社。数々の紛争地帯で現地取材を行い、ジャーナリストとして高い評価を得ている。



■ボブ・アイガー

前ウォルト・ディズニー・カンパニーCEO、現エグゼクティブ・チェアマン（取締役会長）。2005年からCEOを務め、ピクサー、マーベル、ルーカス、21世紀フォックスを買収。今年2月にCEOを退任。本名はロバート・アイガーだが、ボブ・アイガーの愛称で広く知られる。イサカ大学卒業。1951年、ニューヨーク生まれ。

66 CEO 就任時を振り返る

Christiane Amanpour In the United States, there are few companies more culturally powerful and quintessentially American than The Walt Disney Company—and few companies that pack such a global wallop too. At the top of the corporate giant sits Bob Iger. He’s been called one of the most successful CEOs in America.

Bob Iger, welcome to the program. You had an amazing moment when you first, you know, became CEO: you went back to re-innovate with one of the great disrupters, Steve Jobs, right?

Bob Iger When I get the job, Disney Animation has had a tough 10-year run. What happened was, I get the job, I called Steve Jobs, told him I was coming in, wanted to get to know him better. He wasn’t really a believer, because he had had a tough relationship with Disney which had started great but ended up tough.

At that point, the iPod was out, but the video iPod wasn’t. I had this

inspiring:
《タイトル》(人)に刺激を与える
entertainment:
《タイトル》楽しみ、エンターテインメント
culturally:
文化的に、文化的観点から見て
quintessentially:
真に～らしく、典型的に
pack a wallop:
強烈な影響力を持つ、大きな効果がある
corporate giant:
巨大企業

re-innovate:
再び革新を行う
disrupter:
創造的破壊者

tough:
厳しい、困難な
run:
(ある期間の状態の)連続、成り行き
believer:
信じる人
end up:
①結局(ある状態)になる
②《end up doing》結局～する(p.98)

be out:
世に出ている、発売されている

クリスティアン・アマンプール アメリカには、ウォルト・ディズニー・カンパニーほど文化的に影響力が大きく真にアメリカ的な企業はありません——そして、世界的に大きな反響を呼ぶ企業もあまりありません。その巨大企業のトップに座するのがボブ・アイガー氏です。彼はアメリカで最も成功したCEOの1人と言われています。

ボブ・アイガーさん、ようこそ当番組へ。めざましい成功でありました、あなたがCEOになったばかりのとき。つまり、再びイノベーションに取りかかったのですかね、偉大な創造的破壊者のスティーブ・ジョブズ氏とともに。

ボブ・アイガー 私が就任したとき、ディズニー・アニメーション(スタジオ)は10年越しの苦境にありました。経緯は、と言うと、就任して、スティーブ・ジョブズ氏に電話をかけて伝えたのです、私は(CEOに)就任する、君のことをもっとよく知りたい、と。彼はあまり心を開いていたわけではありません、ディズニーとは難しい関係にありましたからね。最初は良好だったのが、その後、難しい関係になってしまった。